

認知症になっても安心して暮らし続けられるように

# 認知症初期集中支援チーム

がお手伝いします！

## 認知症初期集中支援チームとは・・・

### チーム員



認知症サポート医  
医療と介護の専門職

認知症が疑われる方や認知症の方、およびその家族をチーム員が訪問し、生活の様子や困っていることをお伺いして初期の支援を行い、ご自宅での自立生活のサポートを行うチームで、地域包括支援センター内に設置しています。

医療機関の継続的な受診、介護保険サービス利用、ご家族への助言など、主治医と連携しながらお手伝いします。

## 支援の対象者は・・・

在宅生活をされている40歳以上の市民の方で、

認知症が疑われる方 または 認知症の方

かつ、次の①～③のいずれかに当てはまる方

- ①認知症の診断を受けていない方または治療を中断している方
- ②医療サービスや介護サービスを利用していない方
- ③認知症症状が強く、対応に困っている方



## まずはご相談ください

認知症は、早く気づいて対応することで、その後の経過を遅らせたり、介護の負担軽減につなげることができます。

「認知症かな？」「認知症だと思うけどどうしたらいい？」と思ったら、まずはお住まいの地域を担当する地域包括支援センターへご相談ください。



- ・市役所長寿生きがい課地域包括支援班（全地域担当）電話 24-6345
- ・中央地域包括支援センター 電話 74-6629  
（本荘中央・本荘東部・本荘西部・石脇・松ヶ崎・西目地域担当）
- ・東部地域包括支援センター 電話 74-7670  
（子吉・小友・石沢・南内越・北内越・東由利地域担当）
- ・北部地域包括支援センター（岩城・大内地域担当）電話 74-6888
- ・南部地域包括支援センター（矢島・由利・鳥海地域担当）電話 44-8841